

追加賠償の請求について

東京電力ホールディングス株式会社が、中間指針第五次追補に伴う追加賠償の請求受け付けを行っています。世帯分離の有無及び郵送先住所の確認のため、まずはコールセンター(☎0120-926-470)に電話をしてください。

なお、専用サイトからも、変更手続き及び請求を受け付けています。



▲専用サイト

◀4月に全戸配付されたチラシをご確認ください。

ふるさと帰還通行カード

「ふるさと帰還通行カード」による高速道路の無料措置が、令和6年3月31日まで延長されました。

現在お使いの「ふるさと帰還通行カード(桃色)」は10月31日まで使用できますが、11月1日からは新しいカードに切り替えとなり、現在のカードが使用できなくなりますのでご注意ください。

カードをお持ちの方には、登録された住所宛てに、更新の申し込み書が郵送されます。届きましたら、7月31日までに、村役場で手続きをしてください。



問 住民課住民係 ☎0244-42-1618

中間指針第五次追補に伴う追加賠償のご請求受付開始について

2023年4月
東京電力ホールディングス株式会社、福島原子力発電所
追加賠償の請求を受け付けています。世帯分離の有無及び郵送先住所の確認のため、まずはコールセンター(☎0120-926-470)に電話をしてください。
【請求受付開始時期】 WEBサイトの場合 ▶ 2023年4月10日(月)
紙媒体請求書の場合 ▶ 届着の帰還先住所の届着後(※)

4月の村の動きと主なできごと

- 30日・第3回飯館YOTTOKKO発見ツアー(村内各所)
- 26日・飯館村議会第3回臨時会(議場)
- 25日・飯館YOTTOKKO発見ツアー検討委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 23日・子ども読書の日 特別図書貸し出し(交流センター「ふれ愛館」)
- 22日・飯館村消防団 春季検閲式(飯館分署駐車場)
- 21日・子ども読書の日 特別図書貸し出し(交流センター「ふれ愛館」)
- 20日・民生児童委員総会(交流センター「ふれ愛館」)
- 20日・定例教育委員会(村役場)
- 20日・農業委員会定例総会(村役場)
- 17日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 15日・長泥行政区・特定復興再生拠点区域の避難指示解除日同意(村役場)
- 12日・食を考える会 総会及び交流会(田舎レストランラカッセ)
- 7日・までのりの里のこども園 入園式(までのりの里のこども園)
- 6日・食を考える会 総会及び交流会(田舎レストランラカッセ)
- 5日・鳥獣被害対策実施隊委嘱状交付式及び編成会議(村役場)
- 4日・教職員着任式(村役場)
- 3日・職員辞令交付式及び村長訓示(交流センター「ふれ愛館」)
- 3日・飯館村消防団辞令交付式及び消防車両交付式・配備式(交流センター「ふれ愛館」)

飯館復興の桜3年ぶりの「桜まつり」

會田征男さん・ツタ枝さん夫婦(伊丹沢)が震災前からコツコツ苗木を植え手入れを続けてきた桜の群生地『飯館復興の桜』。ソメイヨシノやオオヤマザクラなど約3,000本の桜が見事に咲いて、4月9日、実行委員会の主催で3年ぶりに桜まつりが開催されました。当日は、避難中の手入れに協力し現在も交流が続くボランティアの皆さんも駆け付け、美しい桜並木を愛でながら、交流のひとつを楽しみました。



一緒に活動する会員を随時募集しています。

「食を考える会」が交流会を開催

4月12日、「田舎レストランLaKasse(ラカッセ)」で、『飯館村食を考える会』が総会と交流会を開きました。交流会に招かれた杉岡村長は「全村避難の期間も含め、人の記憶に残る活動を続けていただいています。健康な食生活の推進はもとより、食を大切に楽しむ方々との交流にも期待しています」とあいさつ。菅野一代会長(比曾)が「全国組織に連なる誇らしい活動。若い世代を巻き込んで頑張っていく」と抱負を述べ、交流会をスタートしました。

満開！シバザクラのグラデーション

4月下旬、佐藤昌序(まさつぐ)さん・雪子さん夫婦(二枚橋・須萱)の庭が、花の盛りを迎えています。中でも見事なのは、玄関に向かうアプローチに連なるシバザクラです。濃い色から薄い色までさまざまな色あいの小さな花がみっちり咲いて、夢見るようなグラデーションを描いていました。佐藤さん夫婦は、避難指示解除と共に帰村して、庭の手入れを続けています。「花の好きな方には株分けもしますよ」と笑顔で話していました。



花木の庭とヤマザクラの共演

菊地廣行さん・利江さん夫婦(蕨平)の庭のシダレザクラが見事に咲きました。ハナモモやレンギョウ、周囲のヤマザクラも見頃で、何とも穏やかな美しい花景色が広がっていました。菊地さん夫婦は、農地を覆ったカヤを刈り、小さな畑も整えました。今年は早速インゲン栽培するそうです。廣行さんは「何もない所だと思っていたのに、離れてみて、ここがいかにもいい所だったか分かったよ。今は小さな苗木も、5年後10年後にきれいに咲いてくれるといいね」と話していました。